

(申込用紙)

みやぎきジュニアサイエンスアカデミー(MJSA)【宇宙コース】申込

ふりがな		学校		学年	
応募者氏名			小・中 学校		年
保護者氏名		住所	〒 -		
電話		連絡用Mail			
得意な教科を2つ書きましょう			不得意な教科を2つ書きましょう		
①	②	①	②		
【テーマ選択希望調査】 後半、4つのテーマに分かれて探究します。第1希望と第2希望を1つずつ選び記入してください。 ① 光害 ② 惑星観測 ③ X線 ④ 宇宙線 (詳しい内容は別紙参照)					
第1希望					
第2希望					
<input type="text"/>					
<input type="text"/>					
【応募者記入】 本人が手書き(鉛筆可)してください。 本事業の目的をふまえ、以下の3点について自分の考えを書きましょう。 ① みやぎきジュニアサイエンスアカデミー(宇宙コース)を希望した理由(必須) ② 宇宙の何に興味をもっていますか。(必須) ③ 宇宙に関して、これまで調べた事があればその内容と調べた方法を書いてください。(ある人のみ)					

*裏面の保護者承諾書の記入もお願いします。

【保護者記入】

保護者承諾書

宮崎市長 様

実施要領の応募資格を全て満たしており、みやぎきジュニアサイエンスアカデミー(MJSA)に応募者が参加申込することを承諾します。

なお、参加が決定された場合には、所要経費の負担並びに保護者の送迎又は公共交通機関の利用により計画されている学習活動に全て参加することにも同意します。

令和 年 月 日

保護者氏名 _____ 印

(別紙)

【研究テーマ（参考情報）】

①人工衛星と地上の光（LED）が夜空を変える！星空の明るさを調べつくせ！（光害）

講師：宮崎大学工学部 廿日出 勇 教授

活動概要：民間企業も宇宙開発に参入。様々な人工衛星が地球を周回するようになった。人工衛星が望遠鏡の視野に入り込み、宇宙研究用データを脅かす時代に…。更に、地上の世界ではLEDの普及で街が明るくなった。果たして、現代の空はどのくらい明るいのか…？おもしろい題材を使って、星空の明るさを徹底解明！本研究テーマをもとに研究環境を守る課題を見出せるか！？集まれ！宇宙研究を目指す若き研究者たちよ！

※本研究テーマは観測実習を伴うため、夜間の活動が発生する場合があります。また、天候により観測ができない場合は、開催日（曜日）を変更して実施する場合がございます。

②望遠鏡を使って土星を観測し、ガリレオの地動説を確かめろ！（惑星観測）

講師：宮崎大学工学部 山内 誠 教授

活動概要：宇宙の中心は地球であるとした「天動説」。これを否定し、宇宙の中心は太陽を中心であり、地球は他の惑星とともに太陽の周りを回りながら自転としていると唱えた「地動説」。果たして地動説を唱え、異端者と呼ばれた人たちはいったい何を見たのでしょうか？本研究テーマでは望遠鏡キットを完成させ、土星の動きを定期的に観測することで、異端者たちが天動説に感じた疑問を体感してもらいます。

※本研究テーマは観測実習を伴うため、夜間の活動が発生する場合があります。また、天候により観測ができない場合は、開催日（曜日）を変更して実施する場合がございます。

③宇宙からのX線を捕えて、目に見えない宇宙の正体を解き明かせ！（X線）

講師：宮崎大学工学部 森 浩二 教授

活動概要：私たちの目に映る宇宙は、宇宙の極わずかな景色。様々な波長の光で描き出す宇宙は、私たちの知らない宇宙世界を解き明かし、星や宇宙誕生のナゾに誘います。私たちの想像をはるかに越えた、宇宙の神秘に迫りましょう。本研究テーマでは、X線天文衛星のX線を捕え、自分の手でいつも見ている宇宙の別の宇宙を描き出し、その描画が何を意味しているのかを探っていきます！

④宇宙からのメッセージを君の手でとらえて、解読せよ！（宇宙線）

講師：宮崎大学工学部 武田 彩希 准教授

活動概要：宇宙を飛び交う宇宙船ではなくて、「宇宙線」。その一部は地球にも降り注ぎます。放射線の一種とも言われる宇宙線。その正体は何なのか？どこからやってくるのか？（恒星？ブラックホール？…）本研究テーマでは宇宙線検出器「シンチレーター」を使って、宇宙活動を監視しながら、宇宙からのメッセージを解読していきます。今回の実習では太陽活動によるフレアとの関係性に注目します。